

2010

SAPPORO JUNIOR JAZZ SCHOOL

OFFICIAL REPORT



第11期 活動記録誌

財団法人 札幌市芸術文化財団

2010

SAPPORO JUNIOR JAZZ SCHOOL

OFFICIAL REPORT



“ジャズ音楽”とのふれあいの中から感性豊かな子どもを育てる。

それが、札幌・ジュニア・ジャズスクールの理念です。

やらされる音楽ではなく、自ら進んで音楽を楽しみたいと思えること。

技術よりも、気持ちに裏付けられた自信を持てるここと。

友達をつくり、友達を助け、友達に助けられ、友達から刺激を受けること。

社会で起きている様々な問題を、少しでも考えられること。

さあ、未来を創造し、未来に響き渡るサウンドを奏でよう。



財団法人 札幌市芸術文化財団

副理事長

松平英明

Hideaki Matsuhira

ジャズスクールで学んだことや様々な経験を活かしながら、
それぞれの思う道へ進んで下さい。

札幌・ジュニア・ジャズスクール第11期生の皆さん、この一年間の活動おつかれさまでした。

開講式から地域イベントへの参加、遠征、福祉施設での演奏、卒業ライブまで、様々な活動を通じて大きな成果をあげられ、目に見えた成長を実感しております。

5月に中学生クラスで実施された広尾町遠征合宿では、環境の良い練習会場の提供をはじめ、町内福祉施設での演奏会など、町をあげての協力のもと、観覧者はもとより、広尾町長より直々に激励の言葉をいいただき、成長を遂げるうえでの足がかりとなりました。また、日本で活躍するプロのジャズミュージシャンであるjajaのリーダー秋山幸男氏を特別講師に迎え、これまでにない充実したプログラムのワークショップを行い、サッポロ・シティ・ジャズや海外遠征などを控え、大きな刺激となったことでしょう。

続いて6月には小学生クラスが留寿都村での遠征合宿を行い、整った設備と自然豊かな環境の中、お互いの親交と友情を深めることができ、また、初めて大勢の観客を前にした演奏会は、ビッグバンドとしての一体感を創りあげる糧になったと思います。

7月から8月にかけて開催されたサッポロ・シティ・ジャズでは、ホワイトロックでのプロとの共演やパークジャズライブへの参加など積極的な関わりを持ち、ジャズを通じたまちづくりに大きく貢献出来たものと考えております。

今期は、中国・上海万博日本館パビリオンでの「北海道の日」イベントへの参加要請を北海道及び札幌市から受け、中学生クラスが上海、北京への海外遠征を行いました。これにより、ジャズスクールの活動を広く海外へ発信し、文化交流に貢献することが出来ました。演奏活動に限らず、地元に暮らす方々との心の通う交流も実現しております。北京では、日本人学校での交流演奏会をはじめ、地元高校生との音楽を通した国際交流や、北京を代表する演奏会場でjajaとの2部構成単独ライブを実施し、多くの観客で盛り上がりを見せ、様々なメディアに取り上げられたことは、記憶に新しいところです。

札幌・ジュニア・ジャズスクールは、平成11年(2000年)に当時2年目を迎えたサッポロ・ジャズ・フォレスト(SJF2000)のステージで、小学生ジャズビッグバンドを演奏させようとの試みからスタートしました。当初は単年限りの活動を予定しておりましたが、様々な方面から継続のご要望を頂き、平成12年(2001年)より当財団の主催事業に位置づけ、このたびその第11期目の活動を無事終了することができました。

当スクールは、11期を含めますとこれまで延べ600人を超える受講生を輩出いたしました。発足当初の受講生には既に成人している人もおり、改めて年月の流れを感じているところです。

ジャズスクールの先輩たちは、それぞれの立場で新しい出会いをみいだし、活躍できる場を豊かにしております。このジャズスクールがきっかけでプロとしての道を歩む人も出てきております。

今期の受講生の皆さんもジャズスクールで学んだことや様々な経験を活かしながら、それぞれの思う道へ進んで頂きたいと思います。

このように順調な発展をしてまいりましたのも、当スクールを温かく見守り育んで下さった、保護者の皆さん、関係各位の皆さまのご支援・ご協力はもとより、当スクールの推進にご支援頂いておりますご協賛各社、そして深い愛情と熱意をもってご指導を頂いております杉本先生、中嶋先生のご尽力の賜物でありますことと厚くお礼を申し上げます。



「皆さんに実践していただきたいこと」

株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ
執行役員北海道支社長

西岡廣明
Hiroaki Nishioka

札幌・ジュニア・ジャズスクール第11期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。この一年間で皆さんには、多くの体験を重ね、大変有意義な一年だったのではないか。

4月から新メンバーによる練習がはじまり、この一年間、仲間たちと切磋琢磨しながら、共に助け合い、時には気持ちがすれ違い悩んだりしたこともあったと思います。しかし今はその一つ一つが、皆さん一人ひとりの成長を育んだ、大切なかけがえのない思い出になっていることでしょう。特に、第11期では世界的なイベントである上海万博への海外遠征がありました。北海道代表として、上海万博や北京公演では日頃の練習の成果を遺憾なく発揮し、大好評だったと伺っております。言葉や環境など何もかもが違う海外で、音楽というアイテムにより、人と人との繋がり合えるということを実感できたのは、本当に良い経験となったことでしょう。

また、昨年に引き続き、「ドコモの森」での植樹活動や福祉演奏会「ふれあいコンサート」など、弊社のさまざまな社会貢献活動に協力していただき、本当にありがとうございました。

第11期の卒業という一つの区切りにあたり、皆さんに幾つか伝えたいことがあります。一つ目は、「感謝の気持ちを持つこと」です。皆さんには、自分ひとりで成長してきたわけではありません。ここまで育ててくださった、ご家族や多くの方々に感謝の気持ちをしっかりと持ち、これからも、その気持ちを自然に表現できる人になって下さい。

二つ目は「目的意識をしっかりと持つこと」です。これから皆さんはそれぞれの進路に向かいますが、進路とは進むべき道を自ら見つけ出して歩んでいくことです。時として、挫折することもあるでしょう。しかし、強い目的意識を持つことで、多少のことでは気持ちがぶれません。自分を信じて強い意志で進んで下さい。

三つ目は、「失敗を恐れないこと」です。よく「失敗は成功のもと」と言いますが、失敗なくして大きな成功はなく、失敗の一つ一つが必ずや皆さんの将来の礎になります。失敗を恐れて小さくまとまるより、失敗したことを明るく笑い飛ばせるような人になって下さい。

以上三つのことを、ぜひとも皆さんに実践して頂きたいです。

この日を迎えることが出来ましたのは、一年間暖かく見守って下さった保護者の皆様や札幌・ジュニア・ジャズスクールの皆様の支えがあったからです。活動に携わっていただいた多くの方々への感謝の気持ちを忘れずに、これからも夢の実現に向けて大きく羽ばたいて下さい。



北海道エネルギー株式会社
代表取締役社長

勝木 紀昭

Toshiaki Katsuki

皆さんが学んだのは音楽だけではなく、
音楽を通じて一生懸命頑張ることの大切さも学んだのです。

札幌・ジュニア・ジャズスクール第11期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

皆さんはこの一年間、音楽を通して様々な体験をされました。この素晴らしい経験をどのような気持ちで、どのように受け止めているのでしょうか。

北海道のすべての人々と音楽を通じて温かな交流の輪を広げていただきたい、そして皆さんにたくさんの素晴らしい経験や出会いの場を贈りたい、という想いで2009年からスタートしました『ミュージック・スマイル・ロード・プロジェクト』

2年目となる今期は、札幌だけに留まらず北海道全域に活動範囲を広げ、苫小牧市において弊社との共同開催コンサートのなかで苫小牧の小学生スクールバンドとの交流ができ、プロジェクトの目的のひとつを達成することができました。皆さんの音楽に対する一生懸命な努力や取組み、また音楽の楽しさを地域の人たちに伝えることが出来たと思います。今後も地域と地域、笑顔と笑顔をつなぐ音楽でつくるエネルギーを、スクールの仲間とはちょっと違う私たちと皆さんと一緒に広げていきましょう。

皆さんは音楽が好きで、音楽を選んでこの一年間努力をされました。でも皆さんが学んだのは音楽だけではなく、音楽を通じて一生懸命頑張ることの大切さも学んだのです。スクールでの楽しさ、うれしさ、辛さや悔しさ、たくさん悩み努力したことで得られたこの貴重な経験は、いつか自信に変わり自分を大きく成長させてくれるでしょう。こうした学びや経験は自ら勇気をふりしぶってチャレンジしたからこそ得ることができたと思います。

私たちも今、環境活動にチャレンジしています。各店舗（サービスステーション）で自由においしいお水を汲めるようにし、ペットボトルの使用を減らしてCO₂を削減しようとマイボトルの携帯を勧めています。また、定山渓で植樹を始めます。弊社の社員と皆さんや地域の人たちと一緒に苗木を植えたり花を植えるなどしてきれいな森をつくり、そこでコンサートが開けたらと思っています。少しづつですが“できることからはじめよう”を合言葉に私たちも頑張ってまいります。

「もっとやさしく、もっと明日へ。」——それは将来、北海道の大地とそこに暮らす皆さんや皆さんの子供たちが、いつでも、どこでも“安心”を実感できるような「北海道」を築いていきたいという私たちの想いが込められています。そのために私たちも皆さんと同じように、仲間を大切にし、ともに学び、ともに成長し、何事にもこだわりを持って頑張ってまいります。明日へ向かってともに成長していきましょう。

この度はご卒業、本当におめでとうございました。

**音楽や社会に関するこことを仲間と共に考え体験できたことは、
チャレンジ精神の大きなエネルギー**



株式会社 ほくせん

代表取締役社長

中 村 安 雄

Yasuo Nakamura

第11期札幌・ジュニア・ジャズスクールで活動されたメンバーの皆さん、ご卒業おめでとうございます。

皆さんは、この一年間、大変有意義な時を過ごされたことだと思います。

4月のスクール開講から卒業ライブまで年間40回以上の演奏活動で得た素晴らしい仲間、感動との出会い、貴重な体験など思い出が一杯の一年となったと思います。

やはり、日本最大のジャズフェスティバルである「サッポロ・シティ・ジャズ」のホワイトロックの演奏出演は、皆さんの演奏レベルを一気に押し上げてくれる演奏経験であり、大きな思い出となっていることと思います。

また、中学クラスの選抜メンバーによる9月の7泊8日の上海・北京遠征の演奏活動は、皆さんが演奏面でも、生活面でも大いに成長する糧となつたと聞いております。

今回の「サッポロ・シティ・ジャズ」でスクール卒業生の寺久保エレナさんのプロとしての演奏を聞いて、とってもたくましく、素敵に輝いていて感動しました。芸森の野外ステージで小学生の寺久保さんがプロと演奏していた姿が思い出だされました。

今年の卒業生の中からも、第二の寺久保さんが誕生するかもしれませんね。期待しております。

スクールの目的であるジャズとの係わりの中から個々の感性・表現力を高め、音楽や社会に関するこことを仲間と共に考え体験できたことは、皆さんのこれから新しい環境に進むうえで、チャレンジ精神の大きなエネルギーとなつて発揮されることと確信いたします。

卒業される皆さん、夢ある未来に向かって羽ばたいてください。

**仲間を大切にする心と、大勢の人たちと関わる体験を生かし、
活動の場を広げてください。**



株式会社エルム楽器

代表取締役社長

寺 田 良 紀

Yoshinori Terada

札幌ジュニアジャズスクール第11期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。期待と不安でいっぱいだった4月の開講式から始まり早1年、様々な演奏経験を経て大きく成長された皆さんの姿を見て大変喜ばしく感じております。

定期練習や各種コンサートの出演を始め、社会福祉施設での演奏などジャズを通じてたくさんの方と交流できたことで大変有意義な1年を過ごせたことだと思います。7月にはエルム楽器で開催したカルチャーナイトイベント「ジャズメッセージ4」にご出演いただき、満員御礼の中、大変素晴らしい演奏を聞かせてくれました。また9月の上海遠征の際にはエルム楽器社員一同で応援に駆けつけることができ、国際的な舞台で堂々とした演奏を行う姿が強く心に残っております。

この1年間の活動を通して演奏だけでなく、仲間を大切にする心、何ごとも積極的に取り組む力、大勢の人たちと関わる体験など多くのものがあったことだと思います。このスクール生活で培った経験値を活かし様々な分野において大きく成長し、活動の場を広げてくれることを願っております。

エルム楽器は、「音楽を通じ、社会に貢献する」という経営理念があります。音楽を通して育まれた心豊かな人材を世の中に送り出すことで社会に貢献するという理念を基に、全道各地で店舗や音楽教室を運営しております。札幌市「西エリア最大規模」の“音楽複合施設”を開設して6年目となり、おかげ様でこれまでに多くのお客様に足を運んでいただきました。これから多くの音楽ファンにさまざまなサービスを提供して参りたいと思います。

最後になりますが、これから訪れるたくさんの出会いに胸を膨らませ、大きな夢に向かって活躍されることをご期待申し上げます。



名鉄観光サービス株式会社
取締役北海道営業本部長

林 賢一

Kenichi Hayashi

1年間の活動の中で多くの方たちに演奏を通し、喜びや・感動を伝えてこられたことは大きな自信。

第11期 札幌・ジュニア・ジャズスクールの皆さん、ご卒業おめでとうございます。

4月の開講式から1年、定期スクールや各種イベントでの演奏を通し、様々な経験をされたことと思います。また、皆さんの1年間の活動の中で多くの方たちに演奏を通し、喜びや・感動を伝えてこられたことは大きな自信となつた1年だったのではないでしょか。

今期、中学生クラスの方たちは上海万博という世界的な大舞台で演奏をされました。

言葉の通じない人たちとでも音楽という世界共通の文化を通し、交流を深められたことはすばらしい体験だったことだと思います。

また、国内においても、各種演奏会の他、社会福祉施設での演奏など札幌を代表する顔となり、広く市民の方々に親しまれたことは皆さんの成長にとっても大きな糧となったことでしょう。

私ども名鉄観光では『人と人との出会い』とそこから生まれる『コミュニケーション』を大切にし、心豊かな社会の発展に貢献する」という企業理念があります。

みなさんの活動は、まさに音楽を通した出会いと交流の創設、そして心豊かな社会の発展につながるものであり、今後とも是非、応援を継続していきたいと考えております。

最後になりますが、みなさんが心置きなく演奏に集中できる環境を整えてくださった、ご家族の皆さん、講師の先生やスタッフの皆さんへの感謝の気持ちを忘れず、1年間の経験を今後の新しい舞台で大いに発揮していただけるようご期待申し上げます。



札幌ライラックライオンズクラブ

会 長

山谷 勝義

Katsuyoshi Yamaya

音楽から喜びや楽しみを汲み上げ、感動と希望と幸せを与える奏者に。

札幌・ジュニア・ジャズスクール第11期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

皆さんと繋がりが出来まして2年ほどになりますが、才能豊かな若い人々と出会えましたことを大変嬉しく思います。

皆さんは音楽が好きで貴スクールへ入門し、音楽を勉強し、音楽を通じて色々な社会勉強をされていく中で、私達札幌ライラックライオンズクラブと出会うことになりました。

我々のクラブ行事での演奏や教育文化会館で行うチャリティ ミュージックランプでの演奏、そしてライオンズの我々と一緒に行った財団法人 北海道アイバンクや公益財団法人 北海道盲導犬協会への募金ボランティア活動を通じ、目の不自由な方々へ光をともす仕事の一助を担って下さいました。心温まる豊かなひと時を共にしました。感謝で一杯でございます。

どうか音楽活動を通じ、共に学び共に育つ仲間の大切さを知り、音楽から喜びや楽しみを汲み上げ、聴く人々に感動と希望と幸せを与える奏者になって頂きたいと思います。

私達札幌ライラックライオンズクラブも青少年の育成や環境に対する事業、そして障害を抱えて生きる人々への支援を市民の皆様と共に今後とも地道に行っていく所存でございます。

最後にはなりますが、札幌・ジュニア・ジャズスクール関係者皆様のご健康と貴財団の益々のご発展をご祈念申し上げ、挨拶とさせて頂きます。



名鉄観光

MEITETSU WORLD TRAVEL, INC

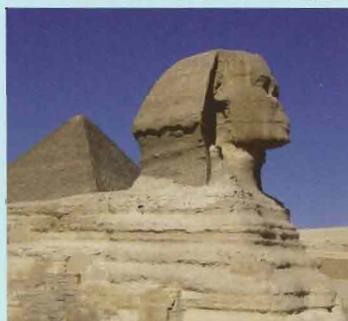
私たちは「人と人との出会い」と
そこから生まれる「コミュニケーション」を大切にし
心豊かな社会の発展に貢献します。

～さわやかな旅立ち～

名鉄観光では、国内・海外を合わせ、8,000 以上のコースをご用意しております。

世界遺産めぐりやリゾート地などの定番ツアーはもちろん、スポーツイベントや
コンサートツアーなど多様な商品のご提案を致します。

個人旅行から団体旅行まで、親切・丁寧なご案内の“名鉄観光 旅の窓口”への
お越しをお待ちしております。



名鉄観光サービス(株)札幌支店

〒060-0003 札幌市中央区北3条西3丁目(北3条ビル1F)
TEL.011-241-4986 e-mail.sapporo@mwt.co.jp
<http://www.mwt.co.jp>



音楽日和、マナー日和。

すてきな音楽には、すてきなマナーを。
会場では、携帯電話の電源をOFFにしてください。

定期スクール

| 日程 | 開催場所 | 日程 | 開催場所 | 日程 | 開催場所 | 日程 | 開催場所 |
|--------|-----------------------|-------|--------------|-------|----------|-------|----------|
| 4/ 4 | 大練習室 | 6/ 5 | 中練習室 | 9/ 4 | 大練習室 | 11 | 大練習室他 |
| 10 | レクチャールーム | 6 | 大練習室 | 5 | 大練習室 | 12 | 大練習室他 |
| 11 | 大練習室他 | 11-13 | 小学生クラス ルスツ合宿 | 19 | 大練習室他 | 18 | 大練習室 |
| 17 | 大練習室他 | 19 | レクチャールーム | 20 | 大練習室他 | 19 | 大練習室他 |
| 18 | 大練習室他 | 20 | レクチャールーム | 26 | 大練習室他 | 1/ 6 | 大練習室 |
| 24 | 大練習室 | 7/ 4 | レクチャールーム | 10/16 | 大練習室 | 7 | 大練習室 |
| 25 | 大練習室他 | 10 | レクチャールーム | 17 | 大練習室 | 9 | 大練習室 |
| 29 | 大練習室他 | 11 | レクチャールーム | 24 | 大練習室 | 22 | 大練習室 |
| 5/ 3-5 | 中学生クラス 特別合宿 広尾郡広尾町 | 19 | レクチャールーム | 11/ 6 | 大練習室 | 23 | 大練習室 |
| 9 | 大練習室他 | 8/ 1 | レクチャールーム | 7 | 大練習室 | 30 | 大練習室 |
| 16 | 大練習室他 | 15 | ロッヂ | 14 | アリーナ | 2/ 11 | 大練習室 |
| 23 | 大練習室他 | 22 | 大練習室他 | 20 | レクチャールーム | 13 | 大練習室 |
| 29 | 大練習室他 | 28 | 大練習室他 | 28 | 大練習室 | 19 | 大練習室 |
| | | 29 | 大練習室他 | 12/ 5 | 大練習室他 | 20 | レクチャールーム |

イベント

| 日程 | 内容 | 開催場所 | 参加バンド |
|----------|---------------------------------------|---------------------------|-------------|
| 3/13-14 | オーディション | 札幌芸術の森アートホール | |
| 4/ 4 | 開講式 | 札幌芸術の森アートホール | Jr. Club |
| 5/ 3- 5 | 広尾合宿 (中学生クラス) | 広尾町青少年研修センター | Club |
| 16 | 札幌太田病院 日曜 心の健康会 | 医療法人 耕人会 札幌太田病院 | Club |
| 22 | NTT docomo 植樹祭 | ドコモ カムイシリの森 | Jr |
| 22 | 滝野すずらん丘陵公園 オープニングイベント | 滝野すずらん丘陵公園 | Club |
| 27 | Aflac 2009年全社セールスコンテスト国内表彰式 | ルネッサンスホテル札幌 | Club |
| 30 | 第1回定期演奏会 | 札幌芸術の森 アートホール | Club |
| 6/ 11-13 | ルスツ合宿 (小学生クラス) | ルスツリゾート | Jr |
| 12 | 札幌・ジュニア・ジャズスクール コンサート | サンピアザ光の広場 | Club Pickup |
| 12 | 第19回 YOSAKOIソーラン祭 ハーフタイムショー | 白い恋人パーク | Club |
| 7/ 3 | 札幌・ジュニア・ジャズスクール× NTTdocomo ふれあいコンサート | 社会福祉法人聖母会 児童擁護施設 天使の園 | Club |
| 10 | 日本ハム戦ハーフタイムショー&国歌演奏 | 札幌ドーム | Club Pickup |
| 17 | SAPPORO CITY JAZZ2010 PARK JAZZ LIVE | 札幌市役所西駐車場 | Jr |
| 18 | SAPPORO CITY JAZZ2010 PARK JAZZ LIVE | 札幌市役所西駐車場 | Club |
| 21 | SAPPORO CITY JAZZ2010 ホワイトロック jaja 公演 | ホワイトロック | Club Pickup |
| 23 | カルチャーナイト | エルムホール | Jr. Club |
| 8/ 2 | アラン・カロン ベースワークショップ | エルムホール | Jr. Club |
| 21 | 室蘭ジャズクルーズ 2010 | 室蘭港中央埠頭倉庫 | Club |
| 26 | ライラックライオンズクラブ 杉本国際理事退任式 | 札幌グランドホテル | Club |
| 9/ 1- 8 | 中国遠征 | 上海万博「日本館」、星光現場音楽庁、北京日本人学校 | Club Pickup |
| 12 | ジュニア・チャレンジ・ジャム 2010 | 札幌芸術の森 野外ステージ | Jr |
| 10/ 10 | 第2回定期演奏会 | 札幌芸術の森 アートホール | Jr. Club |
| 20 | 社会福祉協議会 北海道大会交流会 | ロイトン札幌 | Jr |
| 30-31 | 富良野遠征 (小学生クラス) | 富良野小学校 | Jr |
| 11/13 | サンピオース新琴似 文化祭 | 介護老人保健施設 サンピオース新琴似 | Jr |
| 14 | 第15回 芸術の森地区音楽祭 | 札幌芸術の森 アートホール | Club |
| 21 | 札幌太田病院 日曜 心の健康会 | 医療法人 耕人会 札幌太田病院 | Jr |
| 27 | 発南フェスタ | 発寒南小学校 | Jr |
| 12/ 18 | サンピアザ光の広場 クリスマスコンサート | サンピアザ光の広場 | Jr Pickup |
| 19 | 札幌・ジュニア・ジャズスクール クリスマスコンサート | キャボ大谷地 | Club Pickup |
| 22 | 北大病院クリスマスジャズコンサート | 北大病院 アメニティホール | Jr |
| 26 | SAPPORO CITY JAZZ at イオン | イオン札幌発寒ショッピングセンター すずらん広場 | Club Pickup |
| 1/ 8 | 札幌・ジュニア・ジャズスクール× NTTdocomo ふれあいコンサート | 札幌コンサートホール Kitara 小ホール | Jr. Club |
| 10 | 南区成人式 | アバホテル&リゾート札幌 | Club |
| 18 | 北海道エネルギー 2011 新年交礼会 | 京王プラザホテル札幌 | Club |
| 29 | 雪あかりの祭典 | 札幌市立大学 アリーナ | Jr |
| 2/ 1 | 札幌ライラックライオンズクラブ チャーターナイト | 札幌グランドホテル | Club |
| 12 | 苫小牧遠征 | 苫小牧市民文化会館 | Jr. Club |
| 26 | ライラックチャリティ MUSIC LAMP vol.2 | 札幌教育文化会館 大ホール | Jr. Club |
| 27 | 第11期 札幌・ジュニア・ジャズスクール 卒業ライブ | 札幌教育文化会館 大ホール | Jr. Club |

楽曲リスト

SJF JUNIOR ORCHESTRA 2010

Club SJF

- ♪ EASY DOES IT
- ♪ FLASH POINT
- ♪ NOT SO FAST
- ♪ フォスター・メドレー
- ♪ OYE COMO VA
- ♪ SESAME STREET THEME
- ♪ GET HAPPY
- ♪ UP AND AT 'EM
- ♪ Chameleon
- ♪ OLD TIME ROCK&ROLL
- ♪ CHERRY POINT
- ♪ PRESSURE POINT
- ♪ Song for my father
- ♪ ジブリコレクション
- ♪ Soul man
- ♪ Night train
- ♪ SOUL BOSSA NOVA
- ♪ Jumpin' Jack Flash
- ♪ On Green Dolphin Street
- ♪ Chillin' Time
- ♪ City Dock
- ♪ Give It All You Got
- ♪ MAGICO
- ♪ SING SING SING
- ♪ 川の流れのように
- ♪ 早春賦
- ♪ 我は海の子
- ♪ Cruising By The Night (jaja)
- ♪ HAPPY THE MAN (jaja)
- ♪ 北国の春
- ♪ 北海盆唄
- ♪ OH,LADY BE GOOD!
- ♪ SONGORAMA
- ♪ SUMMERTIME
- ♪ NO SCUFFLE SHUFFLE
- ♪ SEPTEMBER
- ♪ MANTECA
- ♪ SPAIN
- ♪ Take The A Train
- ♪ Little Brown Jug
- ♪ Know what I mean?
- ♪ Crazy little thing called love
- ♪ My favorite things
- ♪ Rhapsody in blue
- ♪ Jumpin' at the woodside
- ♪ St. Thomas
- ♪ Santa Claus is coming to town
- ♪ Rudolph the red-nosed reindeer
- ♪ Jingle Bells
- ♪ Just Before Sunset
- ♪ Happiness
- ♪ Yes or No
- ♪ The Chicken
- ♪ Night in tunisia
- ♪ Recardo Bossanova

SJF Jr / Pick Up

- ♪ JINGLE BELL'S
- ♪ JIVE CAT JUMP
- ♪ TAKE THE A TRAIN
- ♪ THE CHICKEN

Club SJF / Pick Up

- ♪ Boogie Woogie Bugle Boy
- ♪ I got a plenty O'Nuttin'
- ♪ Milestones
- ♪ Supersized
- ♪ Things Ain't What they used to
- ♪ Night in tunisia
- ♪ Recardo Bossanova

つぎに、つなぐもの。

空の大きさ、風の透明さ、大地の寛容さ。

北海道でなければ、感じることができないものがある。

この広いどこかで、今日も誰かとつながること。

そのよろこびを、いつまでも…。

わたしたちは、広大な大地である北海道において
新しいライフスタイル、ビジネススタイルを通じて
土地柄に適した環境にやさしいサービスを提案してまいります。

いのちの森、母なる大地、あなたのよろこびを
つぎの世代へつないでいくために。

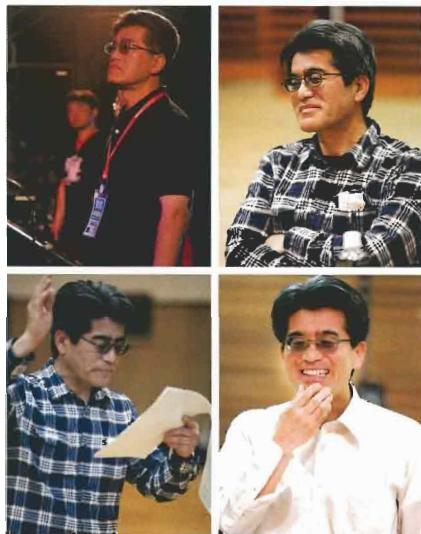
北海道の豊かな自然環境を
次の世代へつないでいくために
環境保護に取り組んでいます。

- 石狩郡当別町「ドコモの森」における植樹活動
- 使用済みケータイ“100%リサイクル化”へ
- 積極的な低公害車の導入(ハイブリッド車、電気自動車)
- ソーラー型無線基地局を設置

お問い合わせ先

ドコモの携帯電話からは局番なしの151(無料) 一般電話等からは 0120-800-000
番号をよくお確かめのうえ、おかげください。

www.nttdocomo.co.jp



札幌・ジュニア・ジャズ・スクール

専任講師

杉本武志

Takeshi Sugimoto

Jazzを好きになるには「Jazzを演奏できるだけで幸せだ」 こんな気持ちに自然になれる事から始まる

ピアノ協奏曲「ラプソディ・イン・ブルー」の作曲で知られるアメリカの作曲家、ジョージ・ガーシュインは、12歳の時、兄のアイラがピアノを習い始めた時、自分も習いたかったが許されず、それでもピアノが弾きたくて、ひそかに練習していたそうだ。ある時、兄のピアノの腕前を家族に聴かせる日に、自分もピアノが弾けると申し出で、家族の前でジョージがピアノを弾くと、その演奏は兄の何倍も上手に弾いたそうだ。その時から、彼は、ピアニスト兼作曲家としての第一歩を踏み出した。ガーシュインのように「好きこそ物の上手なれ」ではないが、誰でも何かに夢中になると、辛いことも辛いとは思わず、どんなことでも上達していくものである。しかし、ただ「好きだ！」だけでは限界がある。それは、万が一、それを「嫌いになった」とあるいは「飽きた」時、そこで終わってしまうからだ。ただ好きなだけでは、長続きはしないこともある。

ひとつのことを継続させるには、きっかけは「好きだから」で良いと思うが、例え、好きでやっていることでも、すぐに解決できないことや今まで考えていなかったような（想定外の）ことに、必ず遭遇する。それを乗り越えるために努力することも「楽しい」「それなら好きだ」と思えて打ち込めるかどうかである。そんな壁にぶつかった時、はじめて自分が本当に好きなのかどうかを確かめることができる。Jazz Schoolに入り、1年間活動してきた皆さんはどうでしょう？

「Jazzが好きです」「Jazzにハマりました」「Jazzの魅力に心を奪われました」「Jazzはいいなあ」となどと、心から言えるでしょうか？「○○さんと一緒に嫌だ」「こういう演奏の仕方は嫌だ」「こんな曲は嫌だ」など、Jazz(音楽)も含め、Jazz(音楽)以外の理由を付けて、その時の気分で好き嫌いしているようでは、本当にJazzが好きな人とは言えないと思う。（好きになったように錯覚しているだけで、その人が気づいていないだけである。）例え、誰と一緒にだろうが、どんな曲だろうが、どんな場所であろうが、どんな状況下にあっても、「Jazzを演奏できるだけで幸せだ」「演奏している時が至福の時だ」・・・と、こんな風に感じない人は、本物のJazz好きとは言えない。ひとつことを極める！または、とことんやり続けるには、こんな気持ちに自然になれる事から始まるのではないかと思う。

さらに「継続は力なり」とも言います。継続することで、また新たな自分の良さや可能性を発見するきっかけになることもあります。Jazzは音楽。音楽は空気のような存在。空気は人の生命維持のためには絶対無くてはならないもの。音楽は、生活の中にあって人は多大な恩恵を受けている。この世に生まれた時、親の子守唄で育ち、一生を終える時、宗教音楽（お経や賛美歌など）で送られる。このように、私たちは音楽で迎えられ、そして音楽で送られる。こういう営みを何百年も繰り返してきた。これからも、音楽を日々の生活の中にうまく取り入れていくことが大切だと思う。



札幌・ジュニア・ジャズ・スクール

専任講師

中嶋和哉

Kazuya Nakajima

SJF2010修了生のみなさんへ

11期ジャズスクール生のみなさん、卒業おめでとう。

この一年間みんなのジャズスクールライフは如何でしたか？

今日修了式を終えてみて、たくさんの思い出がみなさんの頭の中を駆け巡っているのではないでしょか？

（僕もそうです、多分、、、）

今期のスクールも、たくさんの人達と出会い、多くの方々に支えられながら活動してきました。

ジャズスクールのテーマは、一年を通して自分探しの旅に出かける一大イベント。

決められたゴールは特に無いので、のんびりしているとあっ！という間に一年が過ぎちゃう？

スクールライフを振り返ってみて少しでも「楽しかった！」と思つたら、、、。

迷わず12期もぜひ！チャレンジしてみて下さいね。

きっとまた新しい出会いと発見があるでしょう。

まずは今日で一休み、みんなお疲れ様。そしてありがとう。

これから
エルムで、はじまる、広がる。
「音育」
ライフ。

エルム楽器は
北海道大学と共同で
「子どもの発達における
音楽の効果」に関する
研究を行って
います。

無料駐車場



100台分の「無料駐車場」を完備

エルムホール



夢を叶える臨場感あふれるステージ
(写真:エルムオーケストラ誕生記念コンサート)

お子様はもちろん、大人も一緒に…
「家族で楽しむ音楽ライフ」



楽器博物館



貴重な楽器が勢揃い

音楽専門店舗



各種楽器・楽譜まで音楽ライフをサポートします



音楽と、人と、創造と

エルム楽器

本社センター

本社／札幌市手稲区西宮の沢3条2丁目1-8

[店舗] TEL.011-350-1113 [代表] TEL.011-350-1111

0120-885-806

フリーダイヤル

ホームページで最新情報がご覧になれます

<http://www.elm-t.co.jp>

エルム楽器

検索

■交通アクセスのごあんない

- 手稲I.C.よりお車で約5分
- 石狩花川南よりお車で約10分
- 中央バス・JRバス「西宮の沢4条3丁目」停下車徒歩約1分
- JRバス「西宮の沢5条2丁目」停下車徒歩約7分



音楽という名の 「ENERGY」を。

もっとやさしく、もっと明日へ。



<http://do-ene.jp>

北海道エネルギー株式会社

札幌市中央区北1条東3丁目3番地

TEL 011-209-8300

FAX 011-209-8355

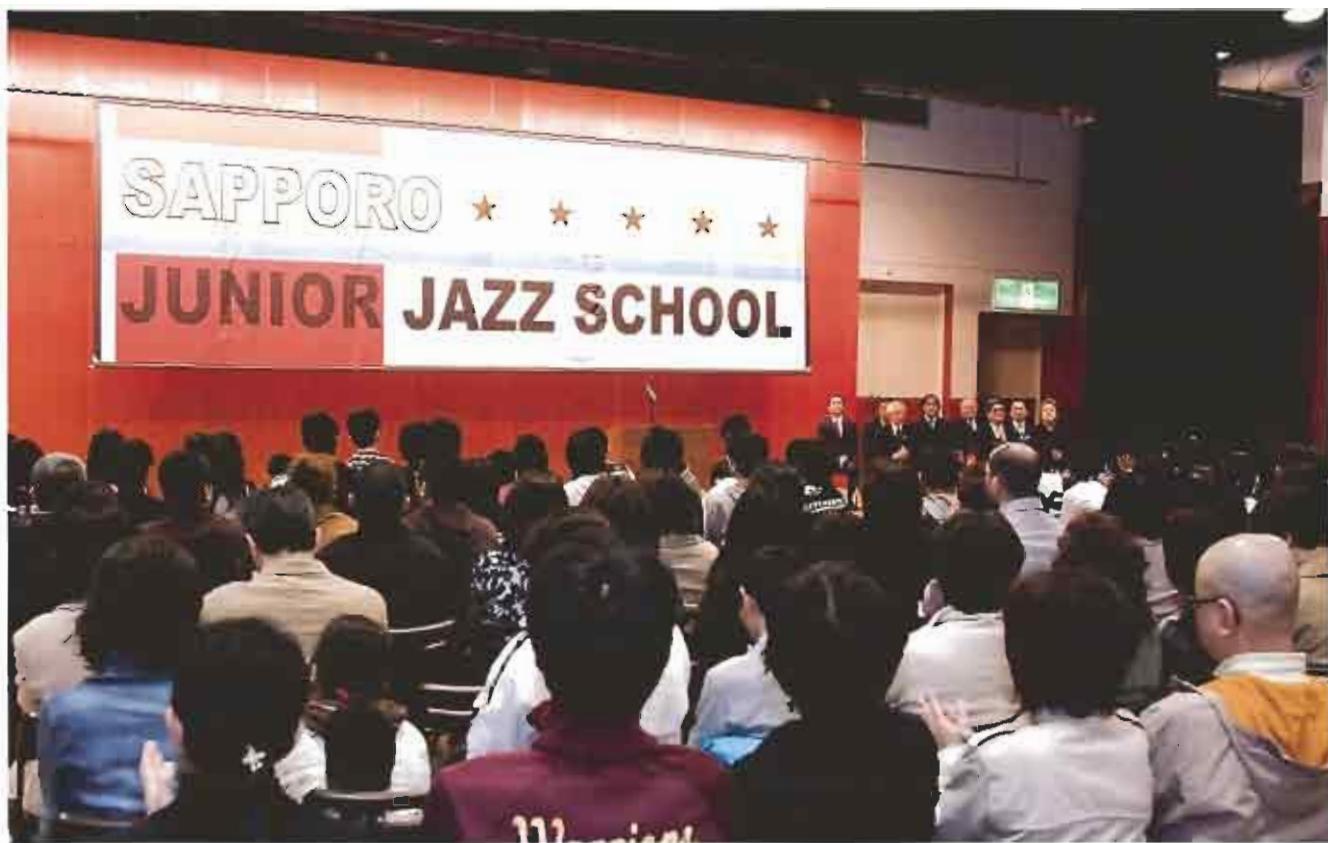




2010.03.13-14
SJF Junior Jazz Orchestra 2010 / Club SJF
オーディション
» 札幌芸術の森アートホール

11歳メンバーのオーディション。
初めて受けける人はもちろん、何度も受けている前輩の面持ちの受験生たち、
自己紹介や簡単な質問、そして演奏も、短い時間に自分たちの力を詰め込んでいました。





2010.04.04

SJF Junior Jazz Orchestra 2010 / Club SJF

開講式

>>> 札幌芸術の森アートホール

第11期メンバー 小学生28名・中学生26名の合計54名が開講式を進みました。各クラス代表により挨拶と挨拶、そしてメンバー全員による頑張る自己紹介が行われ、不安と期待の混じる表情で、新しい仲間たちと出会いました。

1年間の活動に携わる事務局や、指導して下さる講師、活動を支えて頂いているスポンサーの方々に見守られ、いよいよ1年間の活動の幕をあけました。





2010.04.25

Club SJF

jaja 秋山幸男氏 ワークショップ

>>> 札幌基町の森アートホール

11歳中学生クラスでは、9月の上海万博出演にて共演させて頂く、jajaのソプラノサックスプレイヤー秋山幸男さんを持て請師として、中国遠征までの約半年間、1ヶ月に1回ご指導を頂くことになりました。

4月の初回では、演奏技術よりも練習の仕方やプロになるまでの道のりなど、音楽でプロを目指す心構え等のご指導を頂きました。





2010.05.03-05

Club SJF

広尾合宿(中学生クラス)

>>> 広尾町青少年研修センター

11期最初の合宿(中学生クラス)が、上野原地域にて行われました。合宿は、演奏技術の強化はもちろん、各メンバーとの絆を深めることも重要な行事です。2泊3日のこの合宿では、演奏の練習の他にもウォーキング等の運動メニューやレクリエーションも取り入れ、盛りだくさんの内容でした。そして、新しくメンバーたちとの楽曲行動についても、少しごとに進歩が見えたようにもなったようです。最終日には町窓の老人福祉施設にて、今期第2回の演奏会を行い、100名以上の施設住民に温かい拍手を頂きました。





2010.05.05

Club SJF

社会福祉演奏会

>>> 広尾町立特別養護老人ホーム つつじ苑





2010.05.16

Club SJF

札幌太田病院 日曜 心の健康会

>>> 医療法人耕人会 札幌太田病院

札幌太田病院での社会福祉祭奉賀会。一昨年より演奏会に弾んで歌っており、今回で4度目の開催となりました。T1期の新しいユニフォームは初めて神を通じての演奏に、少しきやう氣氛でしたが、患者さんやスタッフの方々から温かい拍手とアンコールの声を頂きました。1人ずつの名前と曲名の演奏でのメンバー紹介は、無くも個性が付いていて、メンバー同士でも新たな発見があったようです。





2010.05.22

SJJF Junior Jazz Orchestra 2010

NTT docomo植樹祭

>>> ドコモ カムイシリの森

当時「道民の森」内のドコモ カムイシリの森にて行われている記念植樹に小学年クラスが参加させて頂きました。天気に恵まれた中、苗木が大きくなって、少しでも環境のためになるよう心を込めて植えました。また今回は小学生クラスにとって、全員で行動する初めての行事で、リハーサルとしての協調力が強まりました。





2010.05.22

Club SJF

滝野すずらん丘陵公園 オープニングイベント

>> 滝野すずらん丘陵公園

公園の森にも近い、「滝野すずらん丘陵公園」の春の重要な開始日「グランドオープニングイベント」のオープニングにて、小学生クラスが演奏させて頂きました。この公園内には、四季を通して様々なイベントやキャンプ場等の施設があり、その隣隣にて開催できることとても光栄なことです。施設の自然とともに、晴天に恵まれ、青空の下でのびのびと演奏できました。





2010.05.27

Club SJF

Aflac 2009年全社セールスコンテスト国内表彰式

>>> ルネッサンスサッポロホテル

セミセッションのアクティビティ時間に吹奏楽クラスが演奏を披露しました。短い時間ではありましたが、お祝いの気持ちを込めてアップテンポな曲を演奏。他にはヨギー・ダンスの演舞など、華やかな席を盛り上げました。





2010.05.30

Club SJF

第1回 定期演奏会

>>> 札幌芸術の森 アートホール

各曲を最も理解し、支えてくれる家族などを招待し、定期演奏会を実施しました。第1回目は中学生クラスのみの出番ですが、沢山のお客様にご来場頂き感謝となりました。技術的にもチームワークも未熟な点が多く、課題を挙げ部分もありましたが、それら一つ一つを解消すべく、今後の練習のために気持ちは新たにしました。





2010.06.11-13

SJF Junior Jazz Orchestra 2010

ルスツ合宿(小学生クラス)

>>> ルスツリゾート

小学生クラスの合宿は、様々な学校から集まつた新しいメンバーとの親交を深める目的が大きい行事です。今朝もプールに入ったり、寝食を共にすることで、あつとい今間に距離が縮まりました。パートごとの練習から、全員で合わせ曲を完成させる楽しさと音楽を学ぶことができた強化練習でした。

初めての演奏会も問題して頂きました。光実の3日間でした。





2010.06.11-13

SJF Junior Jazz Orchestra 2010

ルスツ合宿(小学生クラス)

>>> ルスツリゾート





2010.06.11-13

SJF Junior Jazz Orchestra 2010

ルスツ合宿(小学生クラス)

>>> ルスツリゾート





2010.06.12

Club SJF PU

札幌・ジュニア・ジャズスクール コンサート

>>> サンピアザ光の広場

講義会場所の広さや来客の要望がある場合は、最少人数での組立であるピックアップメンバーで演奏を行います。

今回は、11期初のピックアップメンバーによる演奏で、初めてジャズに触れる方にも親しんで頂けるようにアレンジしたナンバーを演奏し、買い物途中のお客様に楽しんで頂きました。





2010.06.12

Club SJF

第19回 YOSAKOIソーラン祭 ハーフタイムショー

>>> 白い恋人パーク

札幌で毎年開催される、今年で第19回を迎える「YOSAKOI ソーラン祭」。白い恋人パーク会場の演舞の合間にハーフタイムショーで演奏させて頂きました。

ザッカ一筋に作られた特設ステージは、素朴らしく晴れ上がった空を春めきされた芝生により、本当に気持ちよく演奏でき、YOSAKOI の観客たちや出演者からも大きな拍手を頂きました。





2010.07.03

Club SJF

札幌・ジュニア・ジャズスクール×NTTdocomo ふれあいコンサート

>>> 社会福祉法人愛母会 児童擁護施設 天使の園

ふれあいコンサートは、NTTdocomo さんとの共催により、ドコモを通して環境の異なる方々にふれあいを持って頂くことを目的に年2回開催しています。今回は北海道児童擁護施設「天使の園」での開催になりました。

ライブだけでなく、音楽をテーマにしたゲームや実際に楽器を持っての演奏等、普段できない経験に子供たちは元気一杯にチャレンジ、それを見守る施設の方々やメンバーにとっても精神に音楽を楽しむ事を望む起きました時間でした。





2010.07.10

Club SJF PU

日本ハム戦ハーフタイムショー&国歌演奏

>>> 札幌ドーム

札幌ドームでの日本ハムファイターズ戦の国歌演奏、そして屋外でのアトラクション部曲の予定でしたが、雨天のため国歌演奏のみを強制して頂くことになりました。

伝統ある隊旗には、齊美澤・ピックアップメンバーによる国歌が鳴らかに響き渡り、客席からだけでなく、これから試合に臨むベンチの選手達からもたくさんの拍手を頂きました。





2010.07.17

SJF Junior Jazz Orchestra 2010

SAPPORO CITY JAZZ 2010 PARK JAZZ LIVE

>>> 札幌市役所西駐車場

「パーク・ジャズ・ライブ」はアマチュアミュージシャンが全国から集い、札幌の街を音楽で彩るサックス・シティ・ジャズの中のイベントです。今期は勿論組以上のバンドが参加し、2日間にわたり多彩な演奏が繰り広げられました。小学生クラスは昨年より入数が増えステージ上はギュウギュウでしたが、多くの来客様に応援して頂きました。今期も四回目の演奏会となりましたが、まだ自信がない印象ですが、外での演奏を楽しみました。





2010.07.18

Club SJF

SAPPORO CITY JAZZ 2010 PARK JAZZ LIVE

>>> 札幌市役所西駐車場

前日の小学校クラスに引き続き、中学生クラスによるパーク・ジャズ・ライブ。
最大の会場ということもあり、観客も沢山いたミュージシャンたちの観賞も多く、アッ
プテンションな物では手拍子が鳴り続け、会場全体に一歩感が生まれたような雰囲気の中開催
できました。





2010.07.21

Club SJF PU

SAPPORO CITY JAZZ 2010 ホワイトロック jaja公演

>> ホワイトロック

今朝中学生タガスは、七面五臓にて真面する jaja のツブツサクズブレイゼー秋山幸男さんを特別講師として迎え。4月から指導して頂きました。jaja のホワイトロックでの出頭にあたり、スタッフメンバーが共演をさせて頂きました。プロのステージでの演奏ということは、メンバーの経験ばかりなものでしたが、秋山さんの楽しいやりとりに笑顔に落ち音を取り戻し、練習通り元気に演奏できました。





2010.07.23

SJF Junior Jazz Orchestra 2010 / Club SJF

カルチャーナイト

>> エルムホール

カルチャーナイトは、市内の施設を巡回し、市民が文化を楽しめるように様々なイベントを開催する札幌市が毎年行っているイベントです。今年は、エルム楽団さんが主催の会場に、小中学生とともに参加させて頂きました。初日が見りなる、連絡にもお客様が送れるほど大盛況の方でござります。会場は熱気に包まれました。客席とステージの距離が近く、子供たちには感激のステージでした。





2010.08.02

SJF Junior Jazz Orchestra 2010 / Club SJF

アラン・カロン ベースワークショップ

>>> エルムホール

オーボエ、シティ・ジャズ 2010 のホワイエラク会前のため某日中のベース奏者・アラン・カロン氏によるベースワークショップが開催され、ベース担当はもちろん、他のパートのメンバーも見学という形で参加しました。個人奏者対象の他に、バンドワークショップも行われ、技術面だけでなく、理論や演奏の楽しさなどについてもアドバイスを受けることができ、貴重な時間を過ごしました。





2010.08.21

Club SJF

室蘭ジャズクルーズ2010

>>> 室蘭港中央埠頭倉庫

1年間を跨ぎ、また最後の開催となる「室蘭・ジャズ・クルーズ」に、中学生クラスが出演。出演前には、設置された特設放送ブースのラジオにリーダー2人が乗って出演、ジャズスクールの魅力と活動をPRしました。同じく中学生でジャズを囲看了した船内学校や、プロのミュージシャンたちの素晴らしい演奏が観客をわくさせ、楽しみ方や盛り上げ方等参考にすべき点が多くありました。





2010.08.26

Club SJF

ライラックライオンズクラブ 杉本国際理事退任式

>>> 札幌グランドホテル

ライラックライオンズクラブ主席の退任謝意会に出席させて頂きました。

理事会は全国でも数名しかいらっしゃらないとのこと。今までの活動を讃うこの会はとても穏やかで楽しい雰囲気で行われていました。

お食事中の演奏にも関わらず、多くのご出席者の方々が耳を傾けて下さい。演奏を楽しんで頂きました。





2010.09.01-08

Club SJF PU

中国遠征 北海道の日

>>> 上海万博「日本館」





2010.09.01-08

Club SJF PU

中国遠征 北京日本人学校 交流演奏会

>>> 北京日本人学校





2010.09.01-08

Club SJF PU

中国遠征 Club SJF & jaja 北京公演

>>> 珀光現場音樂廳





**2010.09.01-08
Club SJF PU
中国遠征**



〈中国遠征レポート〉中学3年 ピアノパート 竹石夢奈

7泊8日という期間で行われた中国遠征は、普段生活する中では決して目にめぐらすことのないようなことばかり経験させて頂き、その中で私達も一人一人成長するものがあったと思います。

中国は、近い国であるながら意外と知らない所で、広い国上での車で走るトヨタや日産、その中で購入されている中国車は全く理解できませんでした。しかし、音楽には感覚があるかもしれません。音楽が伝わらないでも私達の前奏に拍手を贈ってくれる人、笑顔を送ってくれる人。私達の楽しさは必ず通じて伝わったと思います。

メンバーと助け合い、そして時にぶつかり合いながら過ごした8日間は、必ず今後の活動に生き残っていくと思います。

これを糧に今後皆でより多くの人の心に豊かな音楽を作っていくことを願っています。



2010.09.12

SJF Junior Jazz Orchestra 2010

ジュニア・チャレンジ・ジャム2010

>>> 札幌芸術の森 野外ステージ

「ジュニア・チャレンジ・ジャム」は、広い敷地の各所の緑全体を使って行われる、子供たちのためのイベントです。

二回目の開催となった今年も、小学生クラスが出演しました。お客様の中にも同年代の子どもが多く、いつもとは少し違う応援を拍手をいただきました。

天気もよく、晴れしい緑の中で、初めての野外ステージの演奏を楽しみました。





2010.10.10

SJF Junior Jazz Orchestra 2010

第2回 定期演奏会

>>> 札幌芸術の森 アートホール

半年間の練習の成果を発表する第2回定期演奏会。400名弱と本当に沢山のお客様に来て頂き、椅子が足りずに横で追加するという現象も。ゲストの西園小学校の新歓らしい演奏に良い刺激をもらい、小学生クラスはメンバー紹介も交えて元気よく、中学生クラスにスタンダードジャズも入れた一段上の演奏を披露。活動を支えてくれている家庭会、関係者の方への感謝の気持ちを込めて発表しました。





2010.10.10

Club SJF

第2回 定期演奏会

>>> 札幌芸術の森 アートホール





2010.10.20

SJF Junior Jazz Orchestra 2010

社会福祉協議会 北海道大会交流会

>> ロイトン札幌

今朝の福祉施設に勤務されている職員の方達の交流会にて、小学生クラスが演奏させて頂きました。コンベンションセンターでの軽音会を終えての交流会ということで、元気な盛り上げ役としての参加です。来賓様は1000人以上、舞台や照明も本格的なものでメンバーは緊張の面持ち。会場が広いため、左右の大きなスクリーンに演奏模様が映し出され、沢山のお客様にご覧頂きました。皆さんが遠方からご来場の皆様に、北海道の思い出として心に残る演奏となることを願って演奏しました。





2010.10.30-31

SJF Junior Jazz Orchestra 2010

富良野遠征(小学生クラス)

>>> 富良野小学校

小学生クラスによる富良野遠征を行いました。

遠征より、足利駅中島先生によるクリニックを実施。参加者は親子でジャズ体験をして頂きました。本番では、前回ハーモニカ用に書き換えたメロを、和い期間に練習を積んでくれた生徒たちと共に、音楽を通じた新しい出会いを体験しました。歌は野外で大勢歌謡を行ない、たくさんが開会式をしました。





2010.10.30-31

SJF Junior Jazz Orchestra 2010

富良野遠征(小学生クラス)

>>> 富良野小学校





2010.10.30-31

SJF Junior Jazz Orchestra 2010

富良野遠征(小学生クラス)

>> 富良野小学校





2010.11.13

SJF Junior Jazz Orchestra 2010

サンビオーズ新琴似 文化祭

>>> 介護老人保健施設 サンビオーズ新琴似

介護老人保健施設・サンビオーズ新琴似の文化祭にて、演奏させて頂きました。

今回が3度目のお邪魔ということもあり、心待ちにして頂いていた方たちも多いことに、改めて感謝して、心をこめて演奏しました。

会場の皆さまがご存じの曲では、手拍子も頂き、最後には大声援でのアンコールを貰いました。





2010.11.14

Club SJF

第15回 芸術の森地区音楽祭

>>> 札幌芸術の森 アートホール

「芸術の森地区音楽祭」は、南区芸術の森を会場に全国の方達に音楽を楽しんで頂こうと開催しているイベントです。

今回で第15回を迎える音楽祭には、常設中学校の吹奏楽部をはじめ、地元で音楽活動をしている方々の出展に来場者と声援が送られていきました。

中学生クラスの演奏は2曲と、あつという間でしたが、久しぶりの演奏を楽しみました。





2010.11.21

SJF Junior Jazz Orchestra 2010

札幌太田病院 日曜 心の健康会

>>> 医療法人 拳人会 札幌太田病院

今朝2回目の札幌太田病院での社会福祉演習会(2)。小学生クラスが訪問しました。演奏曲より心待ちにして待っていた患者さんやスタッフの方も多く、熱い眼差しの中、小学生たちの演奏にも熱がこもりました。また演奏前には、小・中学生といい子病院自由のリハーサルプログラムを体験させて頂き、病院の取り組みへの理解も深きました。





2010.11.27

SJF Junior Jazz Orchestra 2010

発南フェスタ

>>> 発寒南小学校

発寒南小学校PTAが開催する「発南フェスタ」に参加させていただきました。

ここは、小学生クラスのメンバーも違う小学校で、クラスメイト達は普段の学校生活とは異なる彼らの姿に少し驚きながらも真剣な表情で演奏に聞き入りました。

今まで大事にしてきた「音楽を楽しむ」ということに加え、音楽を通じて「仲間と楽しむ」という意味を発見でき、またそれが新たな課題となった演奏会でした。





2010.12.18

SJF Junior Jazz Orchestra 2010 PU

サンピアザ光の広場 クリスマスコンサート

>>> サンピアザ光の広場

札幌サンピアザ光の広場にて、クリスマスコンサートを開催させていただきました。このライブは、令和小学生クラスで初めてのピックアップメンバーによる演奏会となりました。定期練習の後も練習を重ね、有り物を楽しむ沢山のお客様に見とめて頂きました。お無いのサンク軽をかぶり、クリスマスムードを盛り上げるメンバー中心の演奏を披露しました。





2010.12.19

Club SJF PU

札幌・ジュニア・ジャズスクール クリスマスコンサート

>>> キャナル大谷地

キャナル大谷地のクリスマスコンサートには、改めて4年生がお出でされて演奏されており、今季も小学生クラスのピアノディプロメンバーが演奏を楽しんでいました。

クリスマス直前の忙しい中、家族連れを中心とした多くのお客様に聴いて頂きました。また開いていた子供たちの中にはお腹痛みのタリスマンランダを行なっている姿もあり、何んで泣いたようです。





2010.12.22

SJF Junior Jazz Orchestra 2010

北大病院クリスマスジャズコンサート

>>> 北大病院 アメニティホール

「北大病院で開催された「クリスマスコンサート」に小学生クラスが、出頭させて顶きました。

お費さんたちにクリスマスの贈り物をと、院内の多目的ホールにて、クリスマス曲を中心とした盛りだくさんの演奏をしました。陽気な曲では、「帽子や体を振らしたりなど、初心者でも楽しめる内容でした。





2010.12.26

Club SJF PU

SAPPORO CITY JAZZ at イオン

>>> イオン札幌発寒ショッピングセンター すずらん広場

イオン札幌発寒ショッピングセンターと、サッポロ・シティ・ジャズが共同で毎月一度開催しているライブイベント『SAPPORO CITY JAZZ at イオン』で演奏させて頂きました。背景はプロのアーティストが出演するステージの為、1stステージは緊張した雰囲気の演奏になりましたが、2ndステージでは反省を生かし、会場の雰囲気に合わせて曲を入れ替えたり、高らかに手拍子や歌詞を感じながら演奏しました。





2011.01.08

SJF Junior Jazz Orchestra 2010 / Club SJF

札幌・ジュニア・ジャズスクール×NTTdocomo ふれあいコンサート
» 札幌コンサートホールKitara 小ホール

今回で四回目を数える、ドコモふれあいコンサートをキタク小ホールで実施しました。このコンサートは、音楽を通して様々な領域の交流が交流し、より良い社会作りの一環として一昨年度より実施しているものです。

両ラッスンとレッテルを掛けた顔面で、特に中学生クラスの演奏では移本先生がMCを務めるなど、初めてジャズに触れる方にも楽しめる開催会になりました。



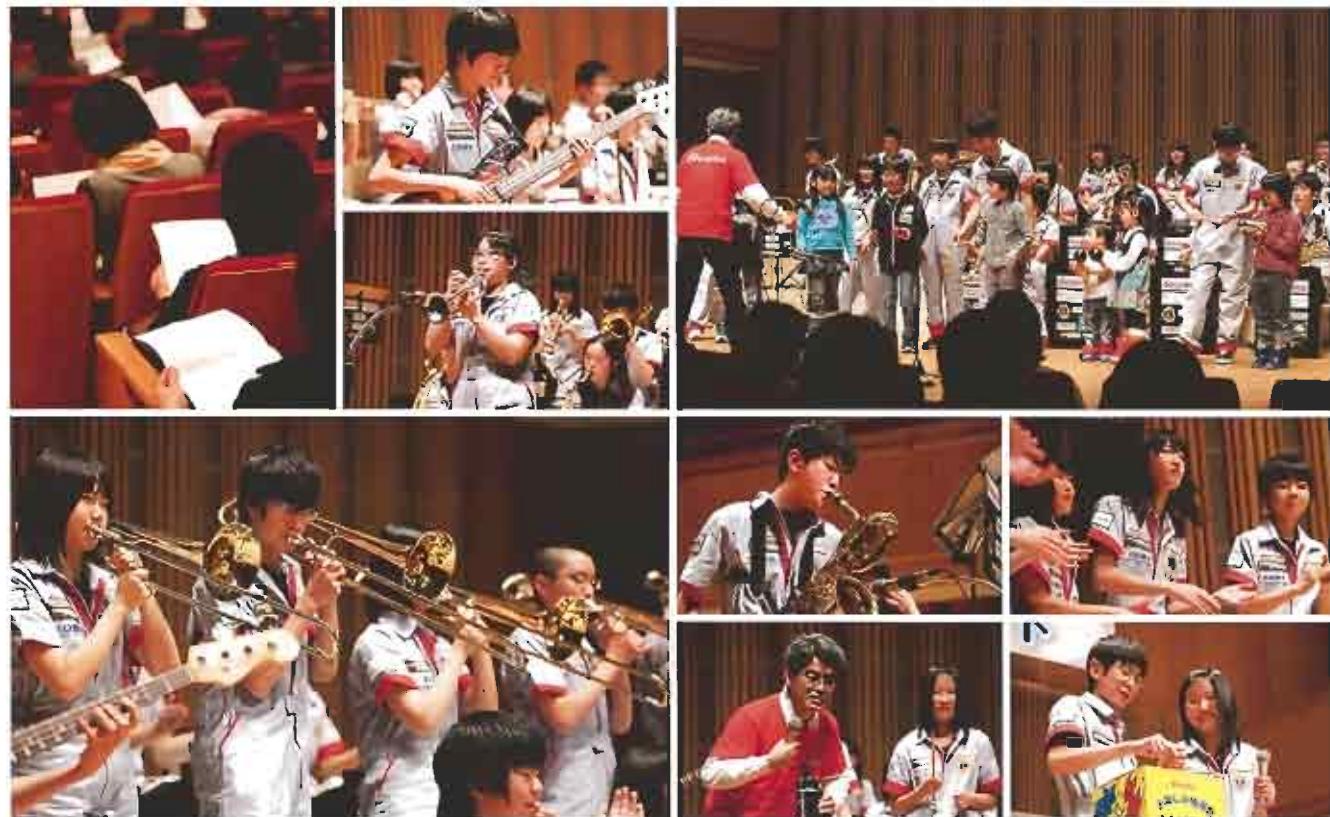


2011.01.08

SJF Junior Jazz Orchestra 2010 / Club SJF

札幌・ジュニア・ジャズスクール×NTTdocomo ふれあいコンサート

>> 札幌コンサートホールKitara 小ホール





2011.1.10

Club SJF

南区成人式

>> アハホテル&リゾート札幌

2005年から創設の機会を頂いている。初回成式式に出席させて顶きました。

新成人の方々の中には、ジャズスクール学生の姿もあり、先生と懇かしい話をされる場面も。

方最後の精一杯な口笛ふきあいの演奏ができるよう、二回だけ演奏する曲も一気読み練習を重ね、いつもより落ち着いた演奏がなされました。





2011.01.18

Club SJF

北海道エネルギー 2011年新年交礼会

>> 京王プラザホテル札幌

活動を応援して頂いている、北海道エネルギーさんの新年交礼会にて、演奏させて頂きました。

司会の方によるジャズスクールの説明に、お客様からの注目を集めました。演奏中は、アドリブの際に大きな拍手がおこり、メンバーの緊張も次第にほぐれ、笑々とした演奏ができました。





2011.01.29

SJF Junior Jazz Orchestra 2010

雪あかりの祭典

>>> 札幌市立大学 アリーナ

雪あかりの祭典は、「あかり」をテーマにし、明るい冬にも様々なイベントに参加して頂き、楽しんで頂こうということを目的に、芸術の森地区で毎年行われています。

今年は、札幌市立大学会場での演奏でしたが、転換作業も自分たちで行ったり演奏会のあとにキャンディル点灯の準備に参加するなど、通常会以外のことにも積極的に参加しました。





2011.02.01

Club SJF

札幌ライラックライオンズクラブ チャーターナイト

>>> 札幌グランドホテル

札幌ライラックライオンズクラブさんのチャーターナイト（誕生祭）で Club SJF が演奏を行いました。

ライオンズクラブ会員の皆様を前に 5 曲を演奏し、アンコールである 1 曲演奏を行いました。ここで元気あふれる演奏に拍手がなりやまず。メンバーに声をかけていただきたり、お客様の心に届く演奏を行えました。





2011.02.12

SJF Junior Jazz Orchestra 2010

苫小牧遠征

>>> 苫小牧市民文化会館

新井野結花に続き、MUSIC SMILE ROAD2010、の苫小牧公演を行いました。このプロジェクトは、音楽での笑顔を創ごうという概念で、北海道エキスプレスとの共催で開催しております。苫小牧市の演奏は初めてでしたが、満席に近い、たくさんのお客様にお越し頂きました。当日は、苫小牧市立緑小学校の吹奏楽部のみなさんにも参加して頂き、最後のライブを控えるメンバーに、とてもよい刺激を頂きました。11曲ともでは最後の追振となり、途中も小中クラブが混じり、振り向い讥譯を日一杯楽しめました。





2011.02.12

Club SJF

苫小牧遠征

>> 苫小牧市民文化会館





2011.02.26

SJF Junior Jazz Orchestra 2010

ライラックチャリティ MUSIC LAMP vol.2

>>> 札幌教育文化会館 大ホール

昨年から始まった札幌ライラックチャリティクラブさんの協力による札幌・ジュニア・ジャズスクールのチャリティライブを行いました。

このライブには一般公募などでお集まりいただいた方々に、アイバンクさんや育英大旗会の方々の活動を知っていただく機会として開催されました。





2011.02.26

Club SJF

ライラックチャリティ MUSIC LAMP vol.2

>>> 札幌教育文化会館 大ホール

有識者いただいたの方々に向けた演奏と会場での募金への呼びかけ、そして様々なチャリティ活動を実現された方々と一緒に加る機会など、一日に多くのことを学ぶ充実した一夜となりました。

そして今月上旬開催された機会で共演したメインアーティストのJazz (ジャズ) のコンサートが行われました。





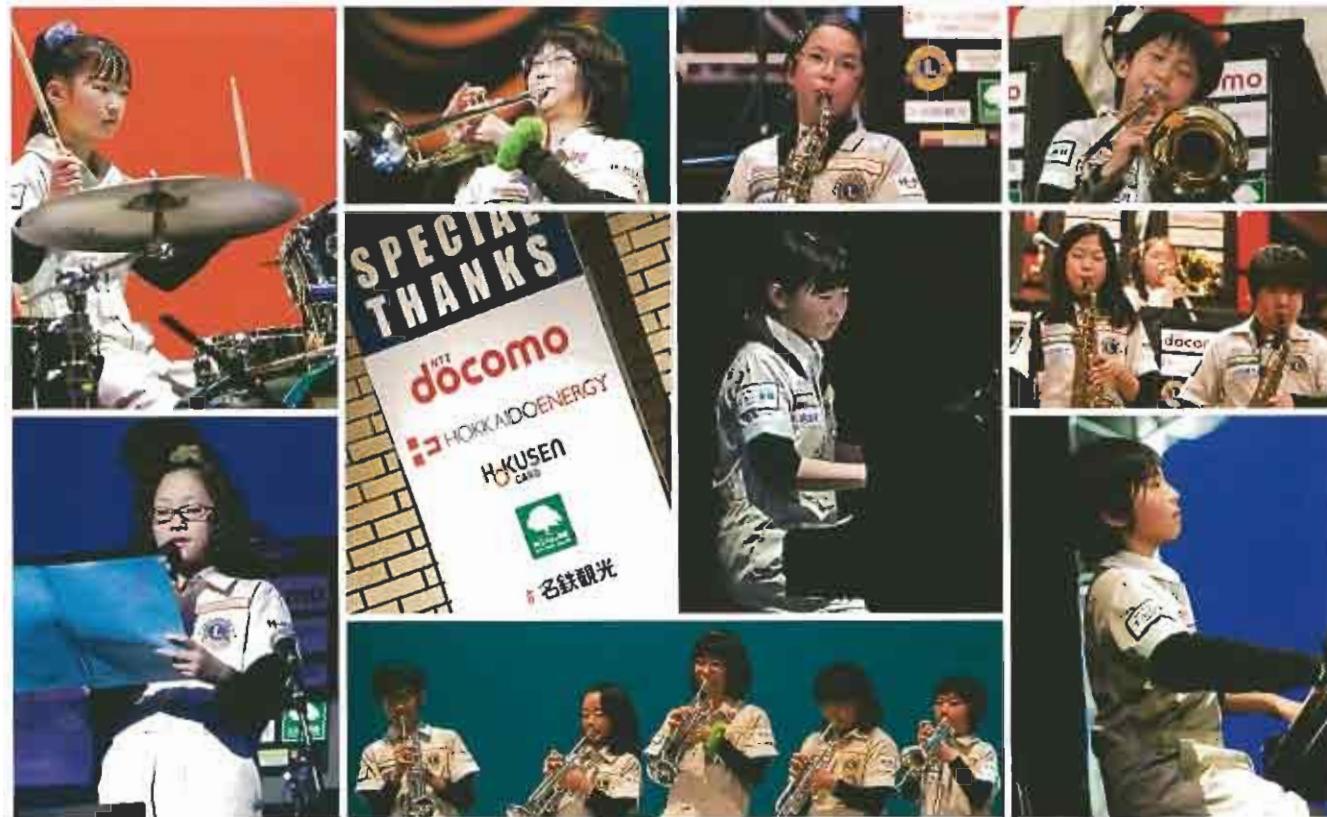
2011.02.27

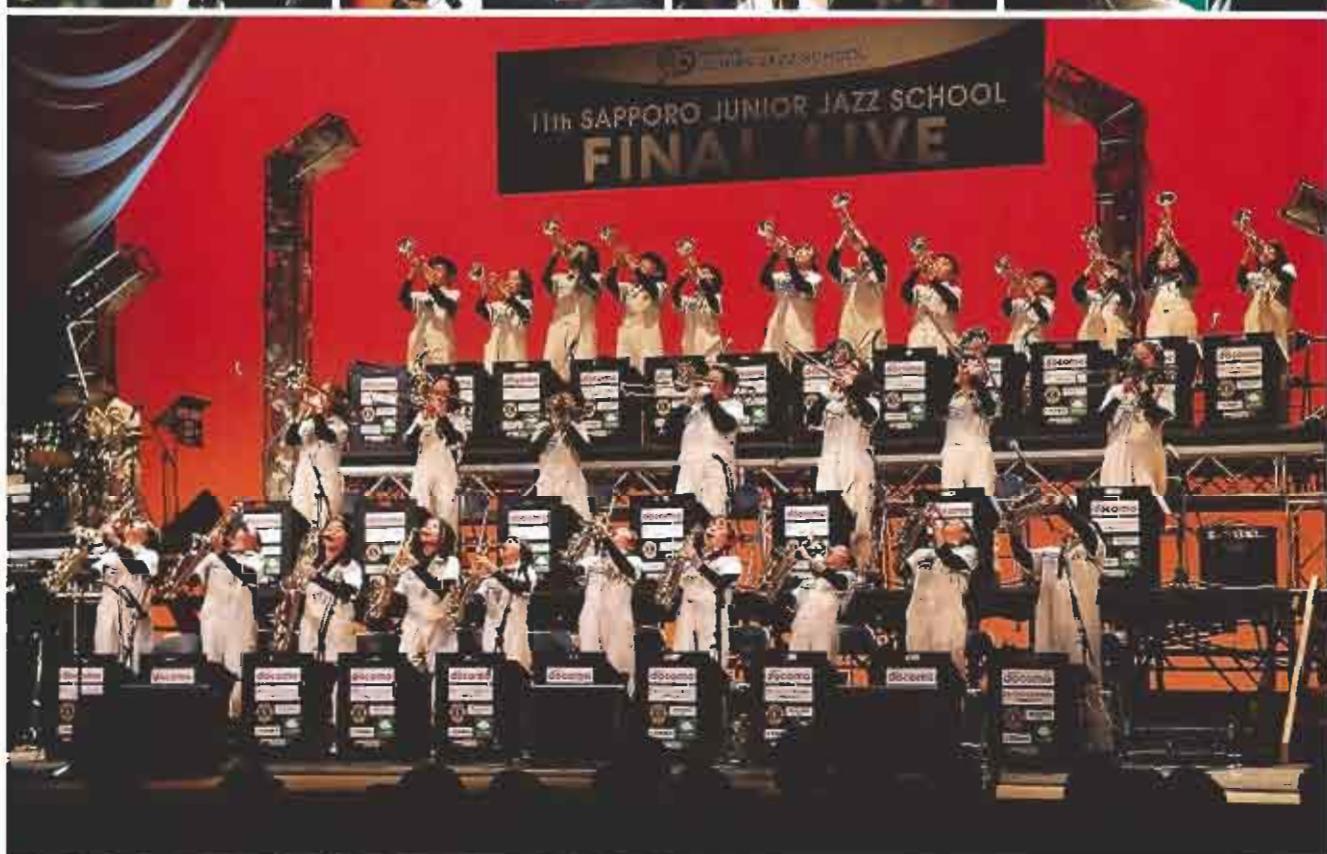
SJF Junior Jazz Orchestra 2010

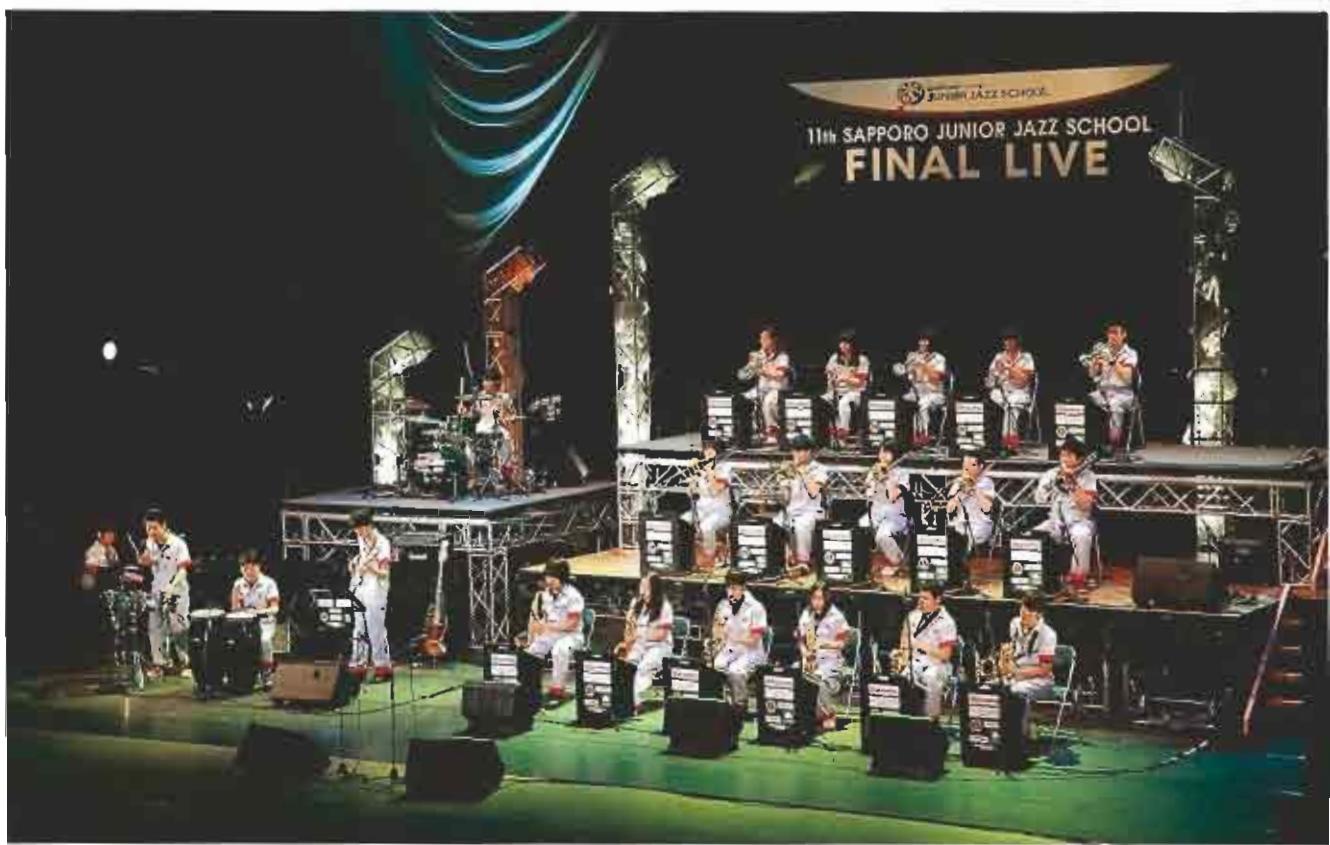
第11期 札幌・ジュニア・ジャズスクール 卒業ライブ

>> 札幌教育文化会館 大ホール

今回で11年を迎えた「札幌・ジュニア・ジャズスクール」の卒業ライブ。小学校クラス、中学生クラスのメンバーが様々な曲を披露し、札幌・ジュニア・ジャズスクール卒業ライブでは珍しい3時間近くにも及ぶステージを、メンバーは緊張と興奮の中行いました。日程としては1年の締めくくりとしての演出は、とても楽しく行うことができ、最後の演奏ではジュニア・ジャズスクール60名以上とjapa（ジャパ）の一百歳寿に会場を沸かせ、多くの拍手をいただき満足のうちに終えることができました。







2011.02.27

Club SJF

第11期 札幌・ジュニア・ジャズスクール 卒業ライブ

>>> 札幌教育文化会館 大ホール









地球のために 人のために 未来のために

札幌ライラックライオンズクラブ

SAPPORO LILAC LIONS CLUB

We Serve われわれは奉仕する

| | |
|----------------------|-----------------|
| <i>Activities</i> | 団っている人の力になれる |
| <i>Friendship</i> | 友情で結ばれた仲間を培やせる |
| <i>International</i> | 世界に広がる組織の一員になれる |
| <i>Ability</i> | 自分の中の能力を伸ばせる |

L 札幌ライラックライオンズクラブのあゆみ

札幌ライラックライオンズクラブは、高度経済成長時代の1964年(昭和39年)8月10日、初代会長橋場輝芳の下、札幌エルムライオンズクラブのスポンサーによって、日本で814番目、北海道地区で85番目、札幌周辺地区で24番目のライオンズクラブとして誕生し、翌1965年(昭和40年)2月5日に国際協会より正式に承認されました。

クラブの活動は多岐にわたり、養護施設の児童と汗を流して楽しむ運動会、全道少年柔道優勝大会支援などの青少年育成事業、母子生活支援施設のお子さんとお母さんをお招きしてのクリスマス家族会などの地域文化・地域社会事業、クラブのシンボルであるライラックその他の苗木を市民に配布する環境事業、北海道盲導犬協会や北海道アイバンクに対する支援などの障害者支援事業、その他、毎年、地域に根ざした多彩な社会奉仕活動を行っています。

私たちのクラブは、46年の歴史を誇りに思いつつ、社会の変革に対応した新しいライオンズクラブを目指して、日々進化し続けています。



例会



国際会長公式訪問・歓迎懇親会



結成45周年記念例会



クリスマス例会



ゴルフ部会

L ライオンズクラブとは

ライオンズクラブは、世界約200カ国、130万人、日本では11万人を超える会員で構成されている、世界最大の奉仕団体です。「ウィ・サーブ」(われわれは奉仕する)をモットーとして掲げ、世界の国々でさまざまな奉仕活動に取り組んでいます。

「社会の役に立ちたいが、何から始めればいいんだろう?」とお考えの方にとって、ライオンズクラブへの参加は最良の選択肢となります。

ライオンズクラブの一員となることで、社会に貢献しながら、自分の人生をより豊かに変えることができます。

L ライオンズクラブの歴史

●1917年

アメリカの実業家メリビン・ジョーンズが、他者への奉仕を目的としてライオンズクラブ国際協会を創立。その理念は多くの人の心をとらえ、世界各国にクラブが結成されていきました。

●1945年

ライオンズクラブ国際協会は、サンフランシスコで開かれた国際連合結成会において主導的な役目を果たしました。47年以来、国際経済社会理事会の民間諮問機関として活躍しています。

●1952年

日本では、戦後1952年3月にライオンズクラブが誕生。その後、わずかの年月のうちに多数のクラブと会員を集め、現在では世界第3位のライオンズ国となっています。

●1990年

世界中から予防可能あるいは回復可能な失明を根絶するためのプロジェクト「視力ファースト・プログラム」を開始。

●2007年

ライオンズクラブは、イギリスの経済紙「フィナンシャル・タイムズ」が国連グローバル・コンパクトと協力して実施したNGOの格付けで最高位を獲得。

さらに
詳しく知りたい方
入会のご案内

ライオンズクラブ国際協会
札幌ライラックライオンズクラブ
[札幌ライラックライオンズクラブ事務局]
〒064-0804 札幌市中央区南4条西3丁目 北星ビル5階
TEL(011)221-0331 FAX(011)221-3789

331-A地区第3R第22

●ホームページアドレス

www.lilac-lc.jp



2010

SJF Junior Jazz Orchestra 2010 / Club SJF

定期スクール

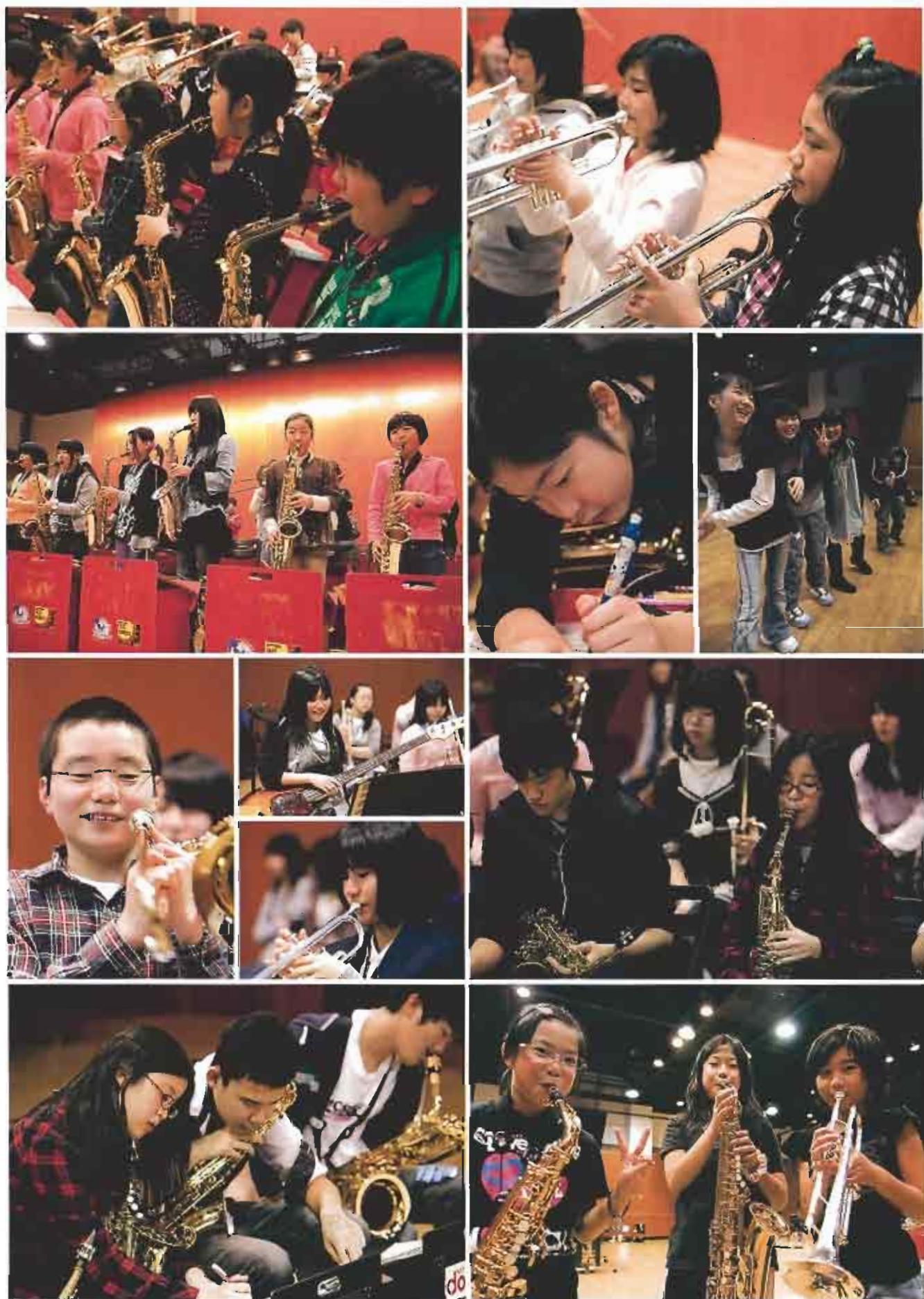
>>> 札幌芸術の森 アートホール、大練習室、他

月に4～5回、芸術の森で行う定期練習では、練習会場の運営や、コーディングアップなど自主的に行い練習に取り組み、年齢が多くあるイベントに向けて楽曲のレパートリーを増やすためにアレンジピュルを中心に関わっています。

小学生クラスの練習には中学生クラスのメンバーが参加して練習のアドバイスをしたり講評態度を指導します。また、練習の休息時間などでは小学生クラス、中学生クラスが一緒にになって外で遊んだり直事をするなど様々な形で学年を超えた交流をしています。



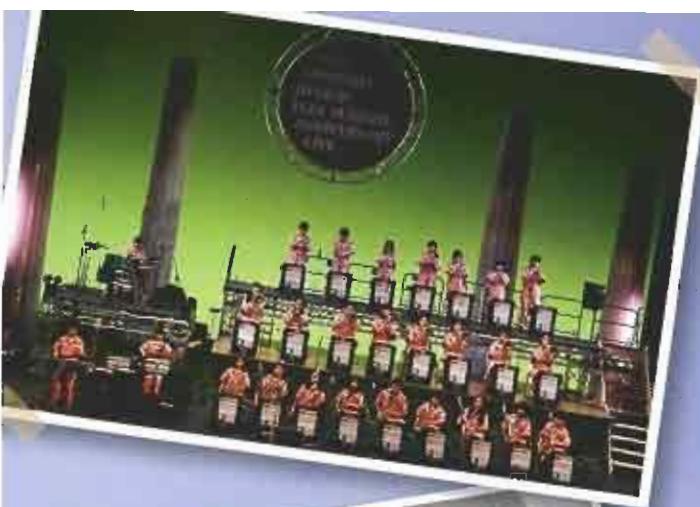






信頼できる仲間がいるから頑張れる。
負けられないライバルがいるから成長できる。
こどもたちのまっすぐなまなざしは、
未来をつくるエネルギー。

明日へ向ってともに成長していきましょう。—— 北海道エネルギー



もっとやさしく、もっと明日へ。

 北海道エネルギー株式会社

<http://do-ene.jp>

本社：札幌市中央区北1条東3札幌スクエアセンタービル TEL 011-209-8300/FAX 011-209-8355

HOKUSEN MY CARD PROJECT!

あなたの一枚、をめざして。

持つだけで、まいにちを心地よくする、心強くする。

これからは、もっとあらゆるシーンでお会いできるように、
わたしたちの新しい挑戦が、ひとつずつ、はじまります。

HOKUSEN
CARD

<http://www.hokusen.jp>

ひとりひとりの、いまと、つぎへ。



株式会社 ほくせん
本社／札幌市中央区南2条西1丁目 北寿ビル
TEL (011)261-5161

Sapporo Junior Jazz School パブリシティ 2010-2011

TV

2010年8月6日

NHK「ネットワークニュース北海道」

上海万博・北海道の日 出演にあたって(Club)

2010年12月25日

UHB「子ども環境情報番組エコチルTV」

椿樹活動他スクール紹介(Jr)

2011年1月11日

UHB「のりゆきのトークDE北海道」

スーパーキッズ大集合 特集内(Jr Pickup)

>>> SJF SQUARE 2010 ホームページ

>>> 2010.7 広報さっぽろ 7月号

>>> 2010.12 広報さっぽろ 12月号



>>> 2010.1 エコチル新聞 1月号

>>> 2010.12.21
読売新聞（朝刊）



>>> 2010.12.24 北海道新聞(夕刊)

>>> 2010.12 エコチル新聞 12月号



札幌・ジュニア・ジャズスクール
子供だって
ビッグ・バンド



>>> 2010.9.8 北海道新聞(夕刊)

>>> 2011.1.1 読売新聞（朝刊）

2011年2月23日(水曜日) (全国版)

SAPPORO JUNIOR JAZZ SCHOOL 2011

音が変わる。僕も変わる。

SAPPORO JUNIOR JAZZ SCHOOL

12期生募集

SJF JUNIOR JAZZ ORCHESTRA 2011 / Club SJF

札幌・ジュニア・ジャズスクールでの1年は、中学生がパート別に小学生を指導することから始まります。その収益体での合奏、強化合宿などを経験し、日本最大のジャズフェスティバルである「サッポロ・シティ・ジャズ」やファイナルライブまで平均約40回以上の演奏会へ出演します。汗滴や垂涙を通して曲間との距離を深め結果力の高いバンドと成長していく中で、自分に新たな可能性の追求、手の届くところより少し高い目標を設定し、それに向かっての努力を極め重ねていく子ども達。札幌・ジュニア・ジャズスクールの音楽を通じた社会福祉活動への貢献や国際文化交流への参加など学校では学べない多くの体験が子ども達の心を育んでいくことでしょう。

| | |
|--------|--|
| 小学校1年生 | 小学校2年生(中高連携) 中学生クラス(中高連携) |
| 家庭環境 | 家庭環境(中学生代表選出) 小伝説部(ラウンドハット選出) |
| 音楽経験 | ヴァイオリン(フルート・オーディション) ドラム(ペッキ・スカルト用)/トロンボーン ギター(ベースアコ/ドラム/ハーフショーン) |
| 芸術性 | 児童発明の助成ホール (A賞受賞者発明品2点以上Tシャツは付) |
| サークル | 料金 2,000円(税込) ②はんこ・絵札の強調、迷路など 図画工作(絵画・油絵) |
| その他 | ●社会福祉委員会 ●環境アートリニック ●幼稚園 ●幼稚園実習実施(1年間)・掛川市立幼稚園 ●ジオラマ・フェスティバル・イベント実施等 ●開催地 |
| 小学校2年生 | 小学校2年生(中高連携) 中学生クラス(中高連携) 家庭環境(中学生代表選出) 小伝説部(ラウンドハット選出) ヴァイオリン(フルート・オーディション) ドラム(ペッキ・スカルト用)/トロンボーン ギター(ベースアコ/ドラム/ハーフショーン) ●社会福祉委員会 ●環境アートリニック ●幼稚園 ●幼稚園実習実施(1年間)・掛川市立幼稚園 ●ジオラマ・フェスティバル・イベント実施等 ●開催地 |
| 中学生 | 小学校2年生(中高連携) 中学生クラス(中高連携) 家庭環境(中学生代表選出) 小伝説部(ラウンドハット選出) ヴァイオリン(フルート・オーディション) ドラム(ペッキ・スカルト用)/トロンボーン ギター(ベースアコ/ドラム/ハーフショーン) ●社会福祉委員会 ●環境アートリニック ●幼稚園 ●幼稚園実習実施(1年間)・掛川市立幼稚園 ●ジオラマ・フェスティバル・イベント実施等 ●開催地 |

MUSIC LAMP vol.02

2011.2.26 SAT

札幌・ジュニア・ジャズスクール主催
公演・札幌市文化会館 大ホール(札幌市中央区北2条西1丁目)
開場 17:15 開演 17:30
料金 500円(チケット料金を含む)※1歳未満のお子様は入場料無料

2011.2.27 11th SAPPORO JUNIOR JAZZ SCHOOL FINAL LIVE

2011年2月27日(日曜日) 14時開場 15時開演
会場: 北海道立青少年文化センター(札幌市中央区北2条西1丁目)
料金: 一般 2,000円(税込)・高校生以下 1,500円(税込)
チケット: チケット料金を含む
お問い合わせ: 札幌・ジュニア・ジャズスクール事務局 TEL 011-592-4125 FAX 011-592-4129
お申込み: 005-0954 北海道札幌市中央区北2条西1丁目7番札幌駅前通の森事業部 有業課内 Tel 011-592-4125 FAX 011-592-4129
ホームページ: <http://www.sjf.jp>

第11期 札幌・ジュニア・ジャズスクール

主 催

札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）
北海道新聞社

後 援

北海道・北海道教育委員会・札幌市・札幌市教育委員会

特別協賛

株式会社 NTT ドコモ北海道支社
北海道エネルギー株式会社

協 賛

株式会社ほくせん
株式会社エルム楽器
名鉄観光サービス株式会社札幌支店
札幌ライラックライオンズクラブ

SPECIAL THANKS

| | |
|------------------------|---------------------------|
| 広尾町役場 特別養護老人ホームつじわら | ロイトン札幌 |
| 広尾町立広尾小学校 | 社会福祉法人 北海道社会福祉協議会 |
| 広尾町教育委員会 | 富良野市立富良野小学校 |
| 広尾町建設課 | 特定医療法人 北海道頭頸器病院 サンピオーズ新琴似 |
| 医療法人耕仁会 札幌太田病院 | 札幌芸術の森地区町内連合会 |
| 国営薄野すずらん丘陵公園 | 札幌市立免寒浦小学校 |
| 株式会社 Ha-Na フランシング | キャボ大谷地運営室 |
| 財団法人公園緑地管理財団 滝野管理センター | 株式会社ビーアールセンター |
| 株式会社 ノブエロ | アバホテル & リゾート |
| ルネッサンスサッポロホテル | 札幌市南区役所 |
| 株式会社 フリズム | 南区成人の日行事実施委員会 |
| ルスツリゾート | 京王プラザホテル |
| 加茂観光株式会社 | 北海道大学病院 |
| 札幌劇都心開発公社 | 苦小牧市民会館 |
| 有限会社 上田システムプロデュース | 財団法人北海道アイバンク |
| 社会福祉法人 聖母会 児童養護施設 天使の児 | 公益財団法人北海道盲導犬協会 |
| 株式会社日本ハムファイターズ | uhb 北海道文化放送 |
| 空蘭ジャズクルーズ実行委員会 | 読売新聞北海道支社 |
| 札幌グランドホテル | 苦小牧市立縁小学校 |
| 北京曼儷豊吉（Mariage）調服务有限公司 | 札幌市立西園小学校 |
| 上海恒電广告有限公司 | NHK 札幌放送局 |
| 株式会社石田大成社 | 株式会社 新生 |
| 愛模匠广告（上海）有限公司 | イオン札幌発寒ショッピングセンター |
| 在中国日本国大使館付属北京日本人学校 | 株式会社 北日本廣告社 |
| オフィス jaja | 札幌市観光文化局観光コンベンション部観光企画課 |

第11期札幌・ジュニア・ジャズスクール活動記録誌

企画・著作／札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）
製作・印刷／白黒堂印刷株式会社
撮 影／株式会社マーク スタジオ

スクール運営・事務局

財団法人札幌市芸術文化財団 芸術の森事業部 事業課
〒005-0864 札幌市南区芸術の森2丁目75
電話 011-592-4125
公式ホームページ「SJF SQUARE」 www.go-sjf.com



SAPPORO ★★★★★
JUNIOR JAZZ SCHOOL